

編 集 後 記

多難であった2009年もいよいよ幕を閉じようとしています。会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。新型インフルエンザ騒ぎのおさまらない中、「島根医学」29巻4号をお届け致します。今年も何とか年4回の発行を継続することができホッとしていますが、その間、多くの先生方に御協力頂き、心から感謝しています。特に島根大学医学部の諸先生には、毎号巻頭に生涯教育講座として基礎、臨床の両面から貴重な論説を執筆して頂き本当に有難く思っています。このような教育講座なくしては、本誌の成立はないものと思っております。今後とも生涯教育講座が継続されますことを願っています。

時々他県の医師会雑誌を見ますが、島根医学誌は他誌に劣るものではないと感じています。しかし、最近になって一般会員からの投稿が少なく、雑誌が小型化してきたのが気になっています。その打開策として、開業医の経験に基づいた率直な医学原稿を集めたいと考えています。特に若いドクターの新鮮な目でみた臨床経験を何とか集められないかと思っています。新年度ではこのような目標を持って編集に当たりたいと考えていますので、宜しくお願い致します。

終わりに夢多き迎春を祈願して編集後記と致します。(12月25日)

(N)

島根医学編集委員

沖田 瑛一， 西野 泰生， 錦 織 優， 伊藤 是 箇， 葛尾 信 弘，
岩本 正 敬， 児玉 和 夫， 益田 順一， 信太 秀 夫， 佐藤 比 登美，
小林 祥 泰， 中山 健 吾， 徳島 武

島 根 医 学

平成21年12月31日発行

| | |
|-----|----------------------------------|
| 発行者 | 島 根 県 医 師 会 |
| | 浜田市蛭子町 |
| 編 集 | 編集者 沖 田 瑛 一 |
| 発行所 | 松江市学園南2丁目3番11号 有限会社 松 陽 印 刷 所 |